



学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校
学校だより 第10号
令和7年10月14日(火)
校長 若松 英昭

2年生 財政教育プログラムを開催

10月7日(火)の3・4校時に、国税庁福岡国税局、財務省福岡財務支局、小倉税務署から9名の方に学校へ来ていただき、財政についての授業を行っていただきました。

財政教育プログラム「自分の将来のために日本の未来を考える」と題して、お話がありました。最初は財務省・国税局について紹介がありました。その後、日本の財政について、

- ①財政ってなに? ②私たちの暮らしを支える税
- ③日本の財政の現状 ④少子高齢化と社会保障
- ⑤まとめ

上の話を聞いたのち、「私たちの国の予算をつくろう!」ということで、『財務大臣』になったつもりで国の予算案をつくるグループワークを行いました。

「国民からどのように税金を集めて、集めたお金をどのように使えば日本の未来を良くできるか」を考えます。予算のテーマを決め、ボードに示された8項目(1医療 2年金 3介護・少子高齢化 4地方交付金 5公共事業 6防衛 7教育 8その他)のお金を動かして自分たちの予算を作ります。予算が足らなかった場合や余った場合なども考えていました。

グループワーク後には、各班で考えた予算案の発表がありました。自分たちのテーマに沿った大胆な予算案を発表する班もありました。

3年生の社会科で金融や財政のことを詳しく学習しますが、専門家の方から話を聞く良い機会になりました。

自ら判断・行動し、
楽しく挑戦!



グループワークで予算作成中



専門家のアドバイスも



2兆円の予算を動かします



テーマに沿って検討中



作成した予算発表



グループで協力して発表



大胆な予算編成も

たかみんフェスタ2025

9月27日（土）高見小学校を会場に「たかみんフェスタ2025」が開催されました。

本校からも合唱部が出演依頼を受け、ステージでの合唱を披露しました。実行委員会の方からは「素晴らしい合唱を披露してもらい合唱部にお願いをして良かったです。」というお礼の言葉がありました。

また、今回、中学生がスタッフボランティアとして参加しました。事前に募集が行われ、27名の生徒が参加しました。飲食ブース・子供体験ブース・ステージショーの各ブースに分かれて、スタッフとして大人の方と協力して取り組むことができました。地域の一員として、今後も積極的にかかわってほしいと思います。



合唱部のステージ



餅まきに参加



飲食ブースで販売



飲食ブースで呼び込み



子ども体験ブース

イングリッシュフェスティバル

第21回イングリッシュフェスティバル北九州が10月4日（土）にウェルとばたで開催されました。本校から2年生が2名参加しました。

Tさん グループA 優秀賞

Iさん グループB 優秀賞

各グループには、11～12名の参加し、グループで優秀賞（第2位）の成績を収めています。

また、2年生のKさんが、夏休みに行われた福岡県イングリッシュキャンプで優秀な成績をおさめたため、12月6日（土）に行われる「第8回福岡県中学生英語スピーチコンテスト」への参加が決まっています。



参加したTさん、
Iさん



大ホールでの表彰式

2年生 キャリア教育進行中

総合的な学習の時間を利用し、企業と荒生田商店街の協力を得て、地域ECキャリア教育プロジェクトを進めています。8日（木）には協力いただいている荒生田商店街のお店を訪問し、自分たちで作成したお店や商品のチラシを提案しました。これからも取組は続きます。



お肉屋さんで打合せ



八百屋さんへ提案